



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 星 行夫
幹事 吉野 彰芳
SAA 佐藤 政司
会報小委員長 遠藤 洵

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

第 2916 回 例会 令和 4 年 10 月 26 日 (水・晴)

2022 - 23 年国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー

会員卓話 清水信弘 会員
鈴木正人 会員

ロータリーソング 我等の生業

— 今月は経済と地域社会の
発展月間です —

4 つのテスト

星 行夫 会長

◎会長挨拶—星 行夫会長

こんにちは。いわき市のコロナ感染者も 20 人台となり、大分減ってきました。良い傾向です。巷では第 8 波の予想もされていますが、来ないことを願っています。さて、本日は皆様に 2022 - 2023 年次計画書・報告書をお届けできることになりました。遅れまして大変申し訳ありません。言い訳ではありませんが、60 周年記念誌と年次計画書・報告書の発行が重なり、遅れてしまいました。重ねてお詫び申し上げます。ご熟読されて、色々ご意見を頂戴できると幸甚に存じます。今週 28 日には委員会・小委員長の打ち合わせがありますので、対象の方は宜しくお願いたします。また、30 日には猪苗代湖の水草除去作業もありますので、参加される方はご準備等を宜しくお願いたします。なお、当日は県知事選挙日でもありますので、期日前投票等をお願いいたします。本日は会員卓話の日となっています。担当の方は宜しくお願いたします。以上簡単ですが、挨拶といたします。

◎幹事報告—吉野彰芳幹事

・前に皆様にお配りしたアンケート用紙ですが、本日回収したいと思いますので宜しくお願いします。

◎各委員会報告

◇出席委員会—湯目 浩小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会—小澤啓一会員

・本日は会員スピーチ宜しくお願いたします。星会長、林副会長、斉藤会長エレクト、吉野(彰)

幹事、鈴木(敏)副幹事、鈴木、佐藤(政)、高萩、清水、高橋(伸)、木村(義)、湯目、木村(博)、高野、小澤、渡邊公平パストガバナー、鈴木(雅)、大平各会員

・本日早退ごめんなさい。 嵐会員

◎社会奉仕・環境保全委員会

—高橋伸安委員長

社会奉仕及び環境保全委員会よりお知らせ致します。前回のご案内致しましたが 10 月 30 日(日)猪苗代湖の水草除去の作業を実施予定です。現在参加者は 13 名です。当日はいわきより気温が低いと思いますので、温かい服装で準備して下さい。昼間は気温が上がると思いますので調整して下さい。また、ロータリーのオレンジのジャンパーと帽子、長靴と手袋等を各自ご用意お願いします。当日ミドリさんに午前 7 時 45 分集合となっておりますので遅れないようにお願いします。また、青少年奉仕委員会からお願いですが、先日山名ガバナー補佐よりお話がありました。来年 1 月 28 日にインターシティミーティングに磐城農業高校インターアクトクラブに参加依頼があり外人と話している映像を欲しいということで皆さんの中で英語が話せる外国人のお知り合いがいましたら青少年の金成さんが私の方へご連絡下さい。また、12 月 21 日には国際理解研修が予定されています。12 月 24 日にはインターアクト活動資金贈呈式を校長先生を迎えて行います。



◎会員卓話

米山記念奨学会

清水 信弘 小委員長



皆さん、こんにちは。10 月は米山記念奨学会の月間となっております。卓話することになりました。

そこで本日は米山記念奨学会がどんな団体なのかご案内させていただきます。国際親善と世界平和に寄与することを願い、日本のロータリーの創始者であります米山梅吉の名を冠して創立された奨学団体です。日本で学ぶ外国人留学生へ奨学金を支給し、支援するこの事業は、東京ロータリークラブから始まり、日本全国の合同事業へと発展、1967 年には、財団法人となりました。これまでに 2 万 2,000 名近くの外国人留学生を支援しており、米山記念奨学事業の実績は、国際ロータリーからも称賛されています。主な奨学金プログラムとしては、学部課程で月額 10 万円、修士・博士課程で月額 14 万円(最長 2 年間)、地区奨励として月額 7 万円(1 年間)、学部相当の高専専攻科の場合は月額 10 万円(最長 2 年間)。他の奨学団体と異なる特徴として、「①世話クラブとのカウンセラー制度」奨学生一人一人に対して日常の相談役を務めます。当クラブからは鈴木修一郎会員、鈴木雅之会員、渡邊公平 PG 達が務めておりました。ロータリー米山記念奨学生は世話クラブの例会や奉仕活動に参加し、ロータリアンとの交流を通じて、平和の心、奉仕の心を学びます。「②国内最大規模の民間奨学事業」応募者数は 1 年間 900 名前後と、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。年間約 14 億円に上る事業費は、日本全国のロータリアンからの寄付で支えられています。本年度も当クラブ会員年間 15,000 円を目標でスタートしております。是非ご協力をお願いします。昨年は、2530 地区 1 人平均 12,527 円でした。法人寄付も大歓迎です。一般は 5,000 円から受け付けております。よろしくお願いたします。

◎会員卓話—鈴木 正人 会員

日本の土地の

高さ基準と潮位



前回、2011 年 12 月の例会で東日本大震災(2011.3.11)によって、当勿来地区ではどの程度の地殻変動があったかをお話させていただきました。水平移動で東側方向に約 1.5 m ~ 2 m の移動、高さで約 40 cm ~ 50 cm の沈下がありました。その後、どうなっているか一寸気になりますね。水平方向は最近のデータは入手できませんが、高さのデータは国土地理院

で閲覧できましたので調べました。植田町の「こども元気センター」のある後宿公園内に一等水準点があります。震災前の高さは TP = 2.7871 m、震災後の 2012 年で TP = 2.3623 m、(- 0.4248 m) の沈下、直近 2021 年では TP = 2.4372 m (+0.0746 m) と、隆起して来ています。少しずつ、じわりじわりと戻りつつある状態ですね。さて、高さの基準はどのように決めているのでしょうか?…前回も少しお話をしましたが、日本の土地の高さ(標高)は東京湾の平均海面を基準(0 m)として測られています。海面は風や月、太陽の動きによって絶えず変動していますが、長い年月連続的に潮位を観測(験潮)し、その平均をとると一定の高さを示します。これを平均海面といえます。日本の平均海面(標高 0 m)の決定は明治 6 年(1873 年)から明治 12 年(1879 年)まで、6 年間の験潮観測(潮位観測)をもとに決定されました。東京湾の平均海面を地上に固定するために設置されたのが日本水準原点です。ちなみに、小名浜港の平均海面水位と東京湾の平均海面水位の差はほとんどありません。数 cm の差だと聞いております。潮位観測の話が出てきましたので、一寸、興味のあるデータをお話させていただきます。海水面の変化について調べてみました。気候変動の影響か世界の平均海面水位は、上昇を続けており、19 世紀以降の上昇率は、以前の二千年の平均よりも大きいものとなっています。(かながわ気候変動 WEB より)1901 年・2010 年の間に世界の平均海面水位は 19 cm 程上昇していると言われています。日本の沿岸の海面水位は、1980 年代以降、7 ~ 8 cm 程度の上昇傾向がみられます。(海面水位の変化日本沿岸より)1906 年 ~ 2019 年の期間では上昇傾向は見られません。また、全期間を通して 10 年から 20 年周期の変動(十年規模の変動)があります。21 世紀は、世界の平均海面水位が上昇し続けると予想されています。また、界面水位の上昇率は 1901 年・2010 年の期間に観測された上昇率を上回る可能性が高いとされています。有効な気候変動対策がとられなかった場合、21 世紀末までに、世界の平均海面水位は 45 cm ~ 82 cm 上昇する可能性が高いと予想されています。一方、厳しい気候変動対策をとった場合でも 26 cm ~ 55 cm 上昇する可能性が高いと予想されています。地球の温暖化の影響で氷山が溶けて海水が増える、海水の温度が高くなり体積が膨張するなど、海水面が上昇すると言われております。日本では、高潮による被害の増加、低地では満潮時に海水の侵入、田畑や井戸に海水が入り作物が育たないなどと心配されています。

出席状況	正会員数	36 名	カード出席	2 名
	本日出席会員数	25 名	本日の修正出席率	69.44 %